



平成24年10月31日

各位

会社名 日清紡ホールディングス株式会社
(コード番号3105 東・大・名各第一部、札、福)
代表者名 取締役社長 鵜澤 静
問合せ先 取締役 常務執行役員 村上 雅洋
事業支援センター長
(TEL: 03-5695-8833)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年5月10日に公表した平成25年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 216,000	百万円 4,500	百万円 4,500	百万円 1,000	円 銭 5.72
今回修正予想(B)	208,000	4,100	4,800	350	2.00
増減額(B-A)	△8,000	△400	300	△650	
増減率(%)	△3.7%	△8.9%	6.7%	△65.0%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	172,239	377	1,979	2,676	15.29

修正の理由

売上高は、エレクトロニクス事業における海上無線機器の需要低迷や半導体製品の伸び悩み、ブレーキ事業における欧州摩擦材市況の悪化、精密機器事業における太陽電池製造装置需要の減退等の影響により、期初の予想を若干下回る見込みです。

また営業利益は、エレクトロニクス事業の構造改革に伴う固定費圧縮等はあったものの、ブレーキ・精密機器事業の減益をカバーするには至らず、予想を下回る見込みです。

一方、経常利益は、第2四半期累計期間にTMD社グループの子会社が発行する社債の一部を買い戻し金利負担が減少したことなどにより、予想を若干上回る見込みです。

しかし四半期純利益は、上記の社債償還に伴う発行費の償却や償還損などの発生により、予想を下回る見込みです。

なお、世界経済の動向が極めて不透明であるなど環境が流動的であるため、通期の業績予想につきましては変更していません。

今後の市況や業績動向等を踏まえ、修正が必要と判断された場合には速やかに開示いたします。

(注) この資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績はさまざまな要因の変動により予想数値と異なる可能性があります。

(本件に関する問い合わせ先)

日清紡ホールディングス IR 広報グループ TEL 03(5695)8854